

次第

第4回 瑞穂小学校運営協議会

令和5年2月8日
13:30~15:30
パソコン室

- 1 開会
開催要件（委員の過半数の出席）確認 <司会：教頭、記録：CSディレクター>
- 2 会長挨拶
- 3 校長挨拶
- 4 授業参観
- 5 議長の確認
- 6 熟議 <議長：藤原委員>
 - (1) 授業参観の感想等
 - (2) 学校関係者評価について
 - (3) 学校運営協議会の自己評価について
 - (4) 次年度の学校運営の基本方針について
 - (5) 夢育やらまいか事業CS加算分の報告について
- 7 連絡
 - (1) フラワーイベントの実施報告について
 - (2) 次年度の会長・副会長・委員の確認
 - (3) 次年度第1回の運営協議会について
令和5年5月18日（木）14:30~16:30 会場：会議室
 - (4) 次回の議長について
- 8 閉会

第4回 学校運営協議会出席者名簿

学校運営協議会委員

会長	<small>いとう まさふみ</small> 伊藤 雅文
副会長	<small>ささき みか</small> 佐々木 美香
委員	<small>みの さえこ</small> 見野 佐枝子
委員	<small>ふじしま おさむ</small> 藤島 治
委員	<small>しみず じゅんこ</small> 清水 淳子
委員	<small>いとう ふみお</small> 伊藤 文雄
委員	<small>かさばら ごう</small> 笠原 剛
学校支援コーディネーター	<small>ふじわら しろう</small> 藤原 四郎

オブザーバー

北部協働センター	<small>さとう たくお</small> 佐藤 拓男
----------	---------------------------------

学校

校長	<small>やなせ みほ</small> 柳瀬 美穂
教頭	<small>すずき しょういち</small> 鈴木 彰一
CS担当教職員	<small>なかにし しん</small> 中西 伸
CSディレクター	<small>いいだ ちづる</small> 飯田 千鶴

浜松市教育委員会

教育総務課	<small>すずき ようこ</small> 鈴木 陽子
-------	---------------------------------



みずほ



＜学校評価アンケートの結果報告＞

12月に実施した児童及び保護者アンケートにつきましては、御協力をありがとうございました。結果をもとに、3つの重点項目に沿って、今後の改善案を御報告いたします。

① ひとみキラキラプラン（確かな学力）

- 子供たちの授業への取組は、おおむね良好（8割以上が達成）でした。魅力ある授業づくりに努力してきた成果と捉えております。今後も、子供たちが主体的・対話的に、授業に取り組むことができるように、ICTの活用を含め、工夫を重ねていきます。
- 家での宿題や次の日の準備につきましては、個人差があります。必要に応じて家庭に連絡をさせていただいておりますが、声掛けの仕方等で悩むことがあれば、学校まで御相談ください。私たち教員も知恵を出し合い、より効果的な家庭学習ができるように考えていきたいと思っております。

② こころほのぼのプラン（豊かな心）

- 9割以上の子供たちが、「困ったときには先生が助けてくれる」という安心感をもち、生活できていることが分かりました。今後も学級への所属感や、誰かの役に立ちたいという思いを大切に、自己肯定感を高めていきたいと考えています。また、いじめに対しては早期発見対応をしていきますので、気になることは学校まで御連絡ください。
- コロナ対応により、参観会等が中止になった影響もあつてか、保護者の皆様から、「子供の様子がよくわからない」という御意見も伺っております。情報発信に努めてまいります。御家庭でも、子供たちの様子をよく見て、声掛けを継続してください。

③ 元気モリモリプラン（健やかな体）

- コロナ禍にあつて子供たちの運動不足を解消しようと、学校では、運動会や新体力テスト、持久走記録会等、体育的行事を進めてきた成果は、出ていると思っております。今後も感染症対策を講じながら、子供たちの健康維持と体力向上につながる活動を積極的に計画したいと思っております。
- 命に関わるような大事故には至っていないものの、校舎内での不注意なけがや下校中の飛び出し等の危険行為はなくなりません。引き続き、安全指導を徹底してまいります。

※ 家庭や地域との連携について

コロナ禍において、地域のイベントやPTA活動の縮小が余儀なくされています。しかし、子供たちが社会の一員として、将来地域を立派に支える力となるよう、瑞穂小は地域の方との連携を大切にしていきたいと考えています。

保護者アンケート 結果

児童アンケート 結果

NO	設 問	A	B	C	D	E	A + B	設 問	A	B	C	D	A + B
		そう 思う	大体 そう 思う	そう あまり 思わ ない	そう 思わ ない	わ から ない			そう 思う	大体 そう 思う	そう あまり 思わ ない	そう 思わ ない	
ひとみキラキラ	1	21	57	7	1	14	78	授業は「もっと知りたい」「できて楽しい」と思える勉強になっている。	45	43	9	3	○ 88
	2	18	52	14	2	14	▲ 70	勉強が分からないときには、先生が助けてくれる。	62	29	7	2	◎ 91
	3	52	32	10	1	5	○ 84	タブレット 端末を活用することで授業が分かりやすくなっている。	57	32	8	3	○ 89
	4	46	48	5	1	1	◎ 94	授業では、自分の考えをもち、友達と交流することができている。	46	39	12	4	○ 85
	5	32	53	13	2	1	○ 85	家での宿題や次の日の学習用具の準備をしっかり行うことができる。	53	34	11	3	○ 87
こころほのぼの	6	18	56	12	2	13	▲ 74	先生は、がんばったことをほめたり、困ったときに助けたりしてくれる。	61	30	7	2	◎ 91
	7	19	53	8	4	16	▲ 72	わたしのクラスは楽しく、教室は安心して過ごせる場所である。	45	37	14	5	○ 82
	8	36	55	6	1	2	◎ 91	わたしは、友達のよいところを見つけ、ほめることができる。	34	41	18	7	75
	9	39	54	6	1	1	◎ 93	わたしは「命の大切さ」を理解し「きまり」を守ろうとしている。	57	35	6	2	◎ 92
	10	25	44	26	4	1	▲ 69	わたしは、学校や地域で進んであいさつをすることができる。	41	38	15	6	79
げんきモリモリ	11	28	56	7	1	8	○ 84	わたしは元気よく外で遊んだり、進んで体をきたえたりすることができる。	50	29	14	7	79
	12	30	55	6	1	8	○ 85	わたしはコロナ対策をしっかりやっている。	62	32	4	2	◎ 94
	13	30	57	5	1	7	○ 87	わたしは、事故やけがをしないよう安全に気を付けて生活している。	57	33	7	3	◎ 90
	14	48	44	2	1	5	◎ 92	わたしは、毎日の給食を楽しみにしている。	59	27	10	4	○ 86
地域	15	11	48	22	11	7	▲ 59	わたしは、地域の行事に進んで参加しようと思っている。	36	37	17	11	▲ 73
	16	28	57	8	1	7	○ 85	瑞穂小は便りやホームページ、その他の方法で情報をよく発信している。					

〈資料の見方〉 ①単位は% ②A + Bは「そう思う」+「大体そう思う」と答えた割合 ③90%以上は◎、80%以上は○、75パーセント未満は▲
④四捨五入の加減で、合計が100%にならないものもあります。

R4 外国人保護者アンケート

12月5日 集計

No	設問	A そう思う	B大体 そう思う	A+B	全校と の比較	あまり そう思わ ない	そう 思わない	わから ない	合計
1	お子さんの学年では、子供の学びが充実するよう、授業を工夫している。	40	15		◎	1	0	0	56
		71%	27%	98%	77.9%	2%	0%	0%	
2	お子さんの学年では、一人一人の子供に応じた学習支援をしている。	40	14		◎	1	0	1	56
		71%	25%	96.4%	70.2%	2%	0%	2%	
3	お子さんは、授業でタブレット端末を活用することを楽しみにしている。	48	8		○	0	0	0	56
		86%	14%	100%	83.6%	0%	0%	0%	
4	家では、授業で頑張ったことやできるようになったことをほめている。	46	10		○	0	0	0	56
		82%	18%	100.0%	93.3%	0%	0%	0%	
5	家では、お子さんの宿題や次の日の準備について、学年に応じた見届けを行っている。	43	12		○	0	1	0	56
		77%	21%	98.2%	84.6%	0%	2%	0%	
6	お子さんの学年では、一人一人の特性を理解し、よさを大切に伸ばしている。	41	14		◎	1	0	0	56
		73%	25%	98.2%	73.2%	2%	0%	0%	
7	お子さんの学年では、いじめのない学年、学級、集団づくりに取り組んでいる。	37	16		◎	2	1	0	56
		66%	29%	95%	71.9%	4%	2%	0%	
8	お子さんは、周りの人を大切にしようとする思いやりが育っている。	43	12		○	0	1	0	56
		77%	21%	98.2%	91.2%	0%	2%	0%	
9	お子さんは、命の大切さや社会のルールを守る態度が育っている。	42	13		○	1	0	0	56
		75%	23%	98.2%	92.1%	2%	0%	0%	
10	お子さんは、進んであいさつをすることができる。	39	15		◎	1	0	1	56
		70%	27%	96.4%	68.7%	2%	0%	2%	
11	お子さんの学年では、運動を通して子供たちの健康づくりを進めている。	42	13		○	1	0	0	56
		75%	23%	98.2%	83.4%	2%	0%	0%	
12	瑞穂小は、感染症対策に適切に対応している。	42	13		○	0	0	1	56
		75%	23%	98.2%	84.4%	0%	0%	2%	
13	瑞穂小は、子供の安全確保や健康管理のための取組を行っている。	43	12		○	0	0	1	56
		77%	21%	98.2%	86.2%	0%	0%	2%	
14	瑞穂小は、安心・安全な給食を提供している。	45	11		○	0	0	0	56
		80%	20%	100.0%	92.5%	0%	0%	0%	
15	地域の行事やPTA活動に積極的に参加しようと思っている。	23	16		○	6	5	6	56
		41%	29%	69.6%	59.0%	11%	9%	11%	
16	瑞穂小は便りやホームページ、その他の方法で情報をよく発信している。	41	13		○	0	0	2	56
		73%	23%	96.4%	84.4%	0%	0%	4%	
				96.2%	81.0%				

【考察】

学校評価アンケートを外国人保護者だけで集計をした。外国人保護者は、全体的(96.2%)に満足している。日本人を含めた全校集計と比べると、項目では6項目全て、平均では約15%満足度が上回っている。これは、加配教員が常に外国人児童の学校生活に気を配り、声を掛けたり困っていることに手助けしたりしていることや、丁寧に学習を教えていることの成果であると考えられる。また、保護者の問い合わせや要望などにも丁寧に対応をしている成果と思われる。

令和4年度 学校運営協議会自己評価

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・「ひとみキラキラ」「こころほのぼの」「げんきモリモリ」、「自分らしさを輝かせる子」の育成、学校運営の基本方針について熟議できたと思う。
- ・学校運営の基本方針「自分らしさを輝かせる子」の育成について、多少理解できた。学校だけでなく、地域でも子供を育てていく必要性を考える機会となった。
- ・「ひとみキラキラ」「こころほのぼの」「げんきモリモリ」、「自分らしさを輝かせる子」の育成、学校運営の基本方針の内容について理解することができた。

<評価項目2> 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- ・タブレットを使用した授業を参観したことで、「進化した授業」と「教科書やノートを使用した授業」とのバランスについて、熟議を進めることができたと思う。
- ・フラワーイベント等の活動を通じ、子供たちの豊かな体験作りを大いに支援していきたいと思う。
- ・本協議会では地域の方々にも学校の活動に関心を持ってもらえる為に、具体的なイベント案についても熟議した。そうしたイベント等を学校の活動時間内で実施する為には、地域の協力体制とのバランスが大切だと思った。ゆっくり進めていきたい。

<評価項目3> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

- 来年度も委員全員で様々な意見を出し合い、よりよい学校を目指していきたい。少しでも子供たちの健やかな活動につながることを目指したい。
- 学校の様子をうかがうことができ、また、皆さんと熟議ができたことを嬉しく思う。子供たち、先生方、保護者、地域の方々がお互いコミュニケーションをとりながら、色々な体験ができたらいと思う。
- コミュニティ・スクール開始1年目で、本協議会として何ができ、何が求められているかと考える期間だった。学校と地域との意思のバランスがとれていないと、良い取り組みができないと感じた。日頃、学校側で困っている事や協力を必要としている事を委員会の中でも明確にしてもらおうと、考えるきっかけになると思う。

フラワーイベント実施報告

日時：11月16日（水）14時～14時30分（委員会活動の時間帯）
参加者：園芸委員の児童（約30名）、花の会のボランティア（6名）
教職員（8名）、地域の方々（約30名）

イベント当日は少し肌寒さもありましたが、天候にも恵まれ、地域からも多くの方たちが参加してくださいました。始めの会では、担当教員より作業手順の説明がありました。続いて園芸委員の子供たちから、今回のイベントに対する思いが参加者の皆さんに伝えられました。



子供たちと地域の方たちが一緒に作業できるようにグループ分けを行いました。



【グループ①】 チューリップの球根を植えました



担当教員から作業手順を教えてもらい、みんなで球根を植えました。地域の方たちと子供たちが、球根を植える場所を確認し合いながら作業をしていました。



【グループ②】 プランターに花の苗を植えました



花の会の方たちから作業の説明を受けた後、活動に取りかかりました。

みんなで土や肥料等を混ぜ合わせ、苗の配置や色のバランスを確認しながら作業しました。最後に、昇降口前にプランターを設置しました。



【グループ③】 日時計前と正門前にも苗を植えました



イベント当日、早めに集合してくださった地域の方々が、日時計前の花壇の土を事前に耕してくださいました。おかげで、作業時間に少しゆとりができ、正門前の花壇にも同時に苗を植えることができました。



予定通り30分程度で全ての苗の植え付け作業が終了しました。最後に、終わりの会を行い、園芸委員の子供たちから、参加者の皆さんに感謝の思いが伝えられました。華やかになった花壇を見て、子供たちもとても喜んでいました。